

のと認むるものなり思ふに此種設備は將來廣く使用せらるゝに至るべし。

路面上に於ける貨物の移送は從來凡て馬車を以てし其輻輳の爲め沿岸に繁雜を生ずること甚しきものあり若し自動貨車を以て之に代ふるときは其數を減ずるの多きのみならず配達を速かにするの利あり前述の倫敦港の改築を企圖するに當り現下同港に於て用ふる十二萬臺の馬車に代ふるに荷捌の方法を變更せば僅に五千臺の自動貨車を以て足るべしと云ふにあり以て將來此種設備の大に用ふべきあるを知るべし。

今や東洋に於ける貿易は著大の發達を呈し亞細亞大陸を後方地として洋外の諸國に對し將來物貨の集散を専らにすべき港灣たるものは果して何處に在るべき哉は頗る興味ある問題にして全世界の注目する所なり。

支那は上海を以て立たんとす然れども同港は内外の水深に乏しく最近其改修を企圖せるあり其設計を觀るに吳淞附近に於て水閘を設けて内には黃浦江の水面を高め外には揚子江の流末に改修を施さんとするにありて其工費を八千五百萬ナ

○ 混泥土の練方に付きて

昨年 United States Bureau of Standards にて混泥土を練合すに當つて「セメント」と水とを豫め長時間混合し(十五乃至三十分間)て然る後混泥土を加ふる方法と「セメント」と水と混凝材とを同時に一、二分間混合する普通の方法とを比較

○ 米國に於ける大徑間を有する橋梁

H.S. Jacoby 教授は Cornell Civil Engineer 上に徑間の長さより見たる橋梁の進歩を掲げたり氏の説く所によれば別表に

ールと算せるものにして支那今日の狀態にありては容易の事業に非ずと雖も畫策其宜しきを得ば必ずしも不可能事なりとせず。

竊て我國主要港の狀勢を通觀するに橫濱は其位置北に偏し門司長崎の如きは論するに足らず獨り神戸港は其位置及地勢共に本邦及大陸に對し宜しきを得過去に於ける其發展は以て其將來を卜せしむるに足れり然れども世界的商港としては其現狀尙ほ極めて不完全なるものあり現に其外國貿易の用に供するに足るものは僅に小野濱に於ける延長約二千間の埠頭岸壁あるに過ぎず防波堤の如き業既に築設しあるべきものは今尙ほ工事中にあり而も其の抱團せんとする所の海面は將來沿岸に於ける幾多の施設に積ふるときは頗る狹隘なりとなすものなり其他内國貿易に對して缺くる所尠なからざるにより宜しく國家財政の許す限りに於て速に其擴張を計り設備を全ふし以て東洋第一の港灣たらしめんことを切望するものなり。
(完) (土木學會誌第六卷第一號より轉載)

するために等しき材料と條件との元にて試験を行ひたるに其強度は相等しき事を知りたり之れによれば「セメント」と水とを豫め長時間練合すことは何んの利益も無きことである。

(Feb. 12, 1920 News-Record) (T.S.)

見ることく全數の約四分の三は最近十ヶ年而して其大部分は最近五ヶ年間に架設せられたるものにして單構 (Simple truss)

大正九年四月

工 會 誌

卷 八 三 四 第

番號	種 別	徑 間	位	置	竣功年
1	Simple Deck-girder	130—6 $\frac{3}{4}$	Grand Crossing, Ill., Nickelplate R. R.		1916
2	Steel viaduct	100—0	Lethbridge, Alberta, Can., Pacific RY.		1909
3	Simple truss, riveted	643—10 $\frac{1}{2}$	Louisville, Ky., Pennsylvania Lines		1919
4	Simple truss, pin	730—0	Metropolis, Ill., C. B. & Q. RY. and N. C. & St. L. RY.		1917
5	Swing, Plategirder	236—0	Lachine Canal, Montreal, can., Pac. RY.		1915
6	Swing, truss	521—0	Portland, Ore., Northern Pac. RY.		1908
7	Vertical lift	296—0	N. Mondak, Mon., Ist. Nor. RY.		1914
8	Vertical lift, floor only	428—0	Kansas City, Mo., Terminal R. R.		1911
9	Bascule, single leaf	260—0	Chicago, st. Charles air line RY.		1919
10	Bascule, double leaf	336—0	Skull ste, Marie, Can. Pac. RY.		1914
11	Serial ferry	293—9	Dahulu, Minn., over Ship channel		1905
12	Continuous truss	775—0	Schoorville, O., Giesapeake & Ohio Northern RY.		1917
13	Canthlever	1880—0	Quebec, Natl Transcontinental RY.		1917
14	Suspension	1600—0	New-York, Williamsburgh Bridge		1904
15	Steelarch, three-tinged	592—0	Needles, Calif., Colorado, River		1916
16	Steelarch, two-tinged	977—6	Hell Isate, N.Y. City, N.Y. Connecting RY.		1917
17	Steelarch, no-tinge	519—9 $\frac{3}{4}$	St. Louis, Pennsylvania lines		1874
18	Stone arch	220—0	Cobin John Bridge, near Washington		1864
19	Plain concrete arch	281—0	Monroe St., Spokane, Wash.		1911
20	Reinforced-concrete arch,	300—4 $\frac{1}{2}$	Lewiner Ave., Pittsburgh, Pa.		1912
21	Concrete viaduct	180—0	Nicholson, penn., Lackawanna		1915

にては鉚結(Pin connection)釘結(Rivet connection)共に近年著しき發達をとげ千九百〇六年迄は最大徑間の鉚結構は Louisville なる徑間五百四十六呎二分の一時のものなりしが Elizabeth 町橋梁(Ohio)の五百八十六呎によつて凌駕され六年の後には St. Louis なる Municipal 橋梁の六百六十八呎により又千九百十七年に至りては徑間七百二十呎を有する Metropolis 橋梁表はるゝに至れり。釘綴構にては千九百〇七年に至るまでの最大徑間の單構は三百呎十吋なりしが千九百〇八年には徑間四百十二呎八吋を有する Canadian Pacific 橋梁 French 河に架設せられ千九百十一年には Kansas 市にて Missouri 河に徑間四百廿五呎六吋二分の一を有する Frith 橋梁架設なされたり然るに千九百十九年に至りては一躍五十「パーセント」の増加を見て徑間六百四十三呎十吋二分の一なる Pennsylvania 橋梁 Harrisville に竣功するに至れり、引續き三ヶ年間に三個の連續構の竣功を見たるは橋梁術上の一大進歩にして即ち表中に掲げたる徑間七百七十五呎のもの二連より成るの Idaho 橋梁の外 Hudson Bay 鐵道の Nelson 河橋梁徑間四百呎及び Bessemer & Hoke Erie 鐵道の Allegheny 河橋梁最大徑間五百二十呎二分の一時是れなり。混凝土拱に於ては表中に掲記したる Monroe St. 及 Tanager Ave 橋梁の外現今 Mississippi Minneapolis に架設中なる徑間四百呎を有する Franklin Ave 橋梁の如きは注意すべきものなり。

(Feb. 12, 1920. Eng. News-Record) (U.S.)

雜 記

米國工業品規格委員會規則

(一九一九年八月十六日改正)

- 第一條 本會ハ米國工業品規格委員會ト稱ス
- (一) 名 稱
- (二) 目 的
- 本會ノ目的左ノ如シ
- 第二條 規格統一ヲ目的トスル諸團體相互ノ聯絡ヲ取り矛盾ナカラシムルコト
- 第三條 米國及ビ外國ニ於ケル團體又ハ個人ヨリ規格統一ニ關スル報告ヲ集メ且其ノ事業ヲ助長スルコト
- 第四條 米國標準規格設定ノ目的ヲ以テ他ノ團體ヨリ提出セラレタル規格案ヲ受取り且其ノ採否ニ就キ審議スルコト、但自ラ規格ノ制定ヲ爲スコトナシ
- 第五條 既ニ承認セラレタル米國ノ工業品規格ヲ外國ニ通達スルコト
- 第六條 國際工業品規格ニ關スル協會ノ權威アル聯絡機關トシテ行動スルコト
- (三) 會 員
- 第七條 本會ハ米國土木學會、探鑛冶金學會、機械學會、電氣學會、材料試驗學會、陸海軍及商務省並ニ他ノ公共的目的ヲ有スル團體ヨリ選出セル各三名以内ノ代表者ヲ以テ組織ス
- 第八條 各團體ヨリ選出セルベキ代表者ノ數ハ其ノ團體ニ於ケル規格ニ關スル事業ノ範圍、性質及重要ノ程度ニヨリ定